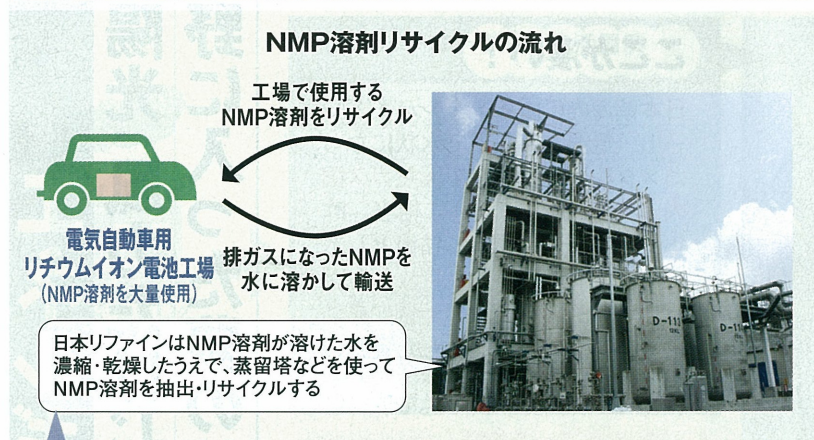


(掲載記事)

## 電気自動車普及のカギ握る再生技術

### 日本リファイン ●NMP溶剤回収装置



#### ここが凄い!

リチウムイオン電池の電極の製造工程で欠かせないNMP溶剤は、気化してしまうため、これまでは濃縮して、焼却などの処理がされていた。日本リファインは排ガスを水に吸着させて同社の工場に運び、そこで連続式蒸留塔などにより抽出・リサイクルすることで**99.9%のNMP溶剤を再生**している。技術的優位性から、**国内シェアは90%近い**という

#### 実用化への見通し・課題

電気自動車はリチウムイオン電池を採用する可能性が高い。1台当たりNMP溶剤が20~30%必要とされており、本格普及期に入る**2015年**になって年間**60万台製造**されることになると、NMP溶剤は世界的に不足するため、リサイクルは必須。海外には同様の技術が少なく、電池工場が今後建設される**米国、中国**での環境基準に合わせた**プラント開発**がカギを握る